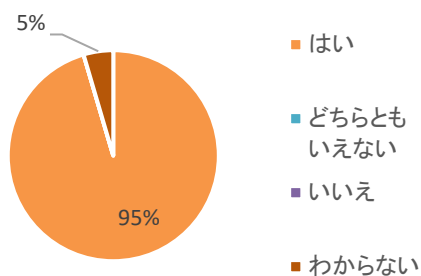


環境・体制整備

【質問】 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

＜保護者様アンケート結果＞

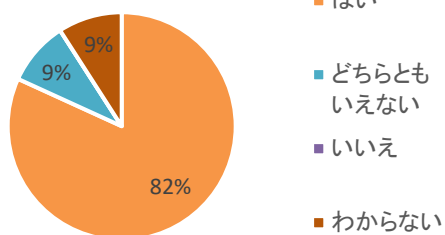


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

子どもたちの人数や年齢によって、また、ダイナミックに遊ぶ静かに過ごす等の活動によってスペースを区切るようにしたり、その日によって工夫をしています。令和3年度より広い園庭が完成し、活動スペースが広がっています。

【質問】 職員の配置数や専門性は適切であるか

＜保護者様アンケート結果＞

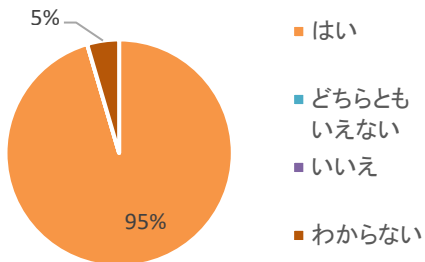


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

子ども1～2人に対して職員1名程で、遊びや食事の介助についでいます。また看護師が常勤し、令和2年度より理学療法士・言語聴覚士、令和3年度は作業療法士も加わり療育を行っています。

【質問】 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか

＜保護者様アンケート結果＞

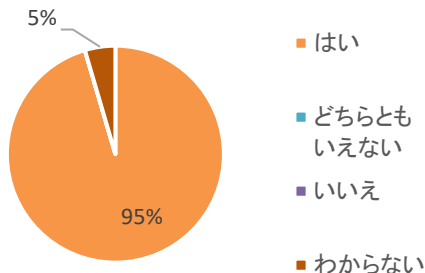


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

トイレや食事の支援時は事前の声掛けを行い、子ども自身が自覚的に行動できるよう心がけています。年齢や発達に合った視覚的な支援を今後の課題としています。全ての部屋へのバギーや車いすの乗り入れが可能です。

【質問】 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか

＜保護者様アンケート結果＞



＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

園舎に木を多く使っているので冬場は寒い時がありますが、床暖房や空調設備を使い調整しています。部屋やトイレは毎日清掃しています。

業務改善

【質問】 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画している

<て・あーての回答>

職員それぞれに目標設定シート、ステップアップシートがあり、進捗を職員同士で確認したり、半期に1回程度法人代表と面談を行っています。
毎日の職員ミーティングと申し送りの活用で情報と問題点を共有しています。

【質問】 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている

<て・あーての回答>

令和3年度は11月～12月にアンケートを配布・回収しました。アンケート結果を受けて、全スタッフで内容の共有と意見交換をし、継続する点や課題・改善する点等を確認しました。アンケートにご協力いただいた保護者様に感謝しております。

【質問】 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行なうと共に、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している

<て・あーての回答>

事業所向け自己評価表を全スタッフで確認し、課題や改善すべき点を話し合いました。内容をまとめ、法人ホームページに掲載致します。

【質問】 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている

<て・あーての回答>

保護者向けアンケートは、第三者委員に集計を依頼しています。また、障害児教育の経験者に来園してもらい、園の環境構成にアドバイスをもらいました。
神戸市の巡回支援や自立支援会議での評価を共有しています。

【質問】 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している

<て・あーての回答>

看護師による救命措置を季節に応じて実施しています。また療法士や児童発達管理責任者による子どもの発達に関わる研修を実施しています。

適切な支援の提供

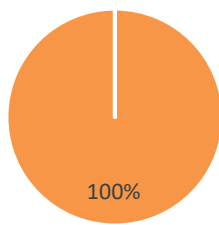
【質問】 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している

〈て・あーでの回答〉

全てのお子様に対して共通のフォーマットを用い、アセスメントしています。成長に応じて加筆し、全てのスタッフが確認できるようにしています。

【質問】 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画 ii が作成されているか

〈保護者様アンケート結果〉



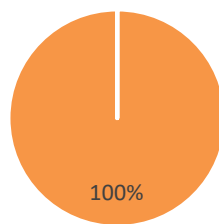
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- わからない

〈アンケート結果を踏まえて て・あーてより〉

定期面談や送迎時の情報共有を大切にし、ご家庭や他施設での様子を伺っています。スタッフ間での支援者会議での意見交換や情報共有を経て、支援計画を作成しています。

【質問】 児童発達支援計画には児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。又、放課後等デイサービス計画には、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか

〈保護者様アンケート結果〉



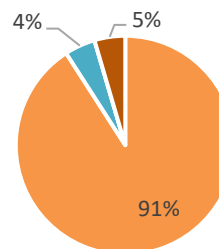
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- わからない

〈アンケート結果を踏まえて て・あーてより〉

他施設や学校、ご家庭と連携をとりながら支援内容を共有して計画を立てています。支援計画はできるだけ明確に具体的に記載するよう心がけています。

【質問】 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか

〈保護者様アンケート結果〉



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- わからない

〈アンケート結果を踏まえて て・あーてより〉

職員は会議や療育記録を通してお子様の状況や発達を把握し、計画に沿った支援をしています。どのような支援を行っているかについては、降園時や連絡ノートにて適時お伝えしています。分からないことがあれば、遠慮なく職員にお問い合わせください。

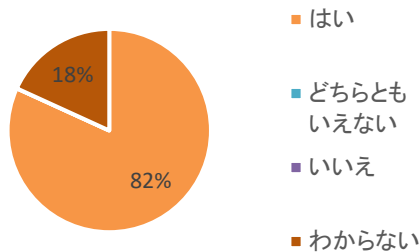
【質問】 活動プログラム iii の立案をチームで行っている

<て・あーでの回答>

月間や週間の活動計画はありません。日によってリーダー（割り振りや活動を定めるスタッフ）を交替しているため、活動が偏らないようになっています。また、お子様1人1人の体調や発達課題に応じて、その日の受け持ちスタッフが配慮・工夫して活動しています。

【質問】 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか

<保護者様アンケート結果>

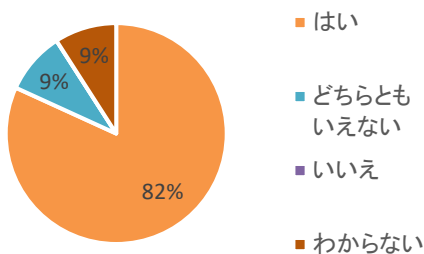


<アンケート結果を踏まえてて・あーてより>

日当たりの良いテラスや園庭で自然を感じたり、室内の大型遊具で身体を動かしたり、水彩をしたりと様々な活動をしています。今年度は、寒天や片栗粉粘土、羊毛フェルトなどの感触遊びや、野菜や植物の栽培を行っています。

【質問】 児等発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか

<保護者様アンケート結果>



<アンケート結果を踏まえてて・あーてより>

令和2年度より新型コロナ感染拡大防止のため交流する機会は少ないですが、隣接する保育園の園児と、戸外でお互いの存在を感じられるような自然な交流を日々心がけています。令和3年度は、保育園と合同の自主参加の行事をとり行いました。園外へお散歩に出る時は、近隣の方々とご挨拶をし、色々な人とのつながりを感じられるようにしています。

【質問】 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している

<て・あーでの回答>

お子様1人1人の課題に応じて支援計画をたてるようにしています。

【質問】 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し

<て・あーでの回答>

登園時間の前に、その日の割り振りや活動内容、配慮すべき事等を共有しています。

【質問】 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している

<て・あーての回答>

降園前に申し送りをし、お子様1人1人の様子や保護者への申し送り事項の確認と共有をしています。申し送りは記録し、不在のスタッフにも情報共有できるようにしています。

【質問】 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている

<て・あーての回答>

毎日記録用紙に記入しています。

【質問】 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している

<て・あーての回答>

6ヶ月の定期モニタリングの他、必要に応じてモニタリングを実施し、関係機関と情報共有をしています。保護者の方と日々積極的にコミュニケーションを取り、計画に反映していきます。

関係機関や保護者との連携

【質問】 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加している

<て・あーての回答>

児童発達管理責任者・受け持ち職員、必要に応じて看護師や栄養士等が参加しています。会議の前後にはスタッフ間で情報共有を行い、チームで状況や課題を共有するようにしています。

【質問】 母子保健や子ども・子育て支援などの関係者や関係機関と連携した支援を行っている

<て・あーての回答>

その時の状況に応じて関係各所と連絡を取り、情報の共有や相談を行っています。

【質問】 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)
地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施

<て・あーての回答>

地域医療施設との連携、訪問看護との連携を迅速に行うように心がけています。

【質問】 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)
子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備

<て・あーての回答>

保護者の了解を得て、セキュリティに配慮した直通の情報共有システムを利用して適宜、連携しています。

【質問】 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている

<て・あーての回答>

就学・通園に際し、支援が移行または広がるときには利用者と保護者が引き続き十分な支援を受けられるよう、資料作成、相互施設の訪問の機会を設けるなど必要に応じて個別に対応しています。

【質問】 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている

<て・あーての回答>

研修への参加や、個別で他事業所や療育センターと相談・共有をしています。

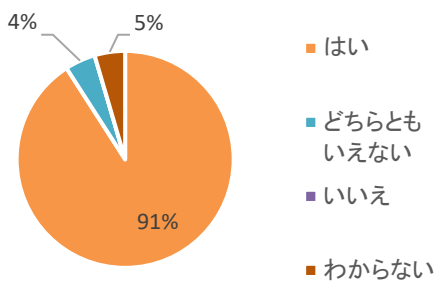
【質問】 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している
くて・あーての回答>

参加させて頂いています。

保護者への説明等

【質問】 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

＜保護者様アンケート結果＞

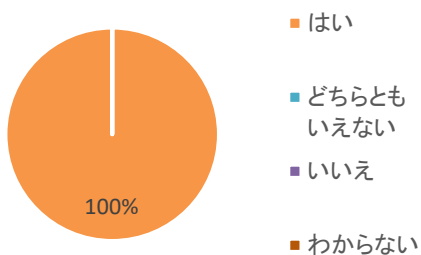


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

契約時や変更があった時は、重要事項説明書や利用契約書に沿って説明を行っています。令和3年度は報酬改定により、重要事項説明書（単位表）の更新と共にお1人お1人にご説明を致しました。利用開始の前・後に関わらず、制度や施設についてわからないことがあればご質問ください。

【質問】 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか

＜保護者様アンケート結果＞

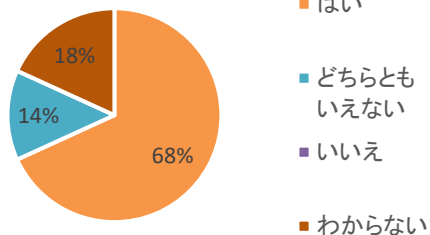


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

面談等で丁寧にご説明するよう心がけています。具体的なエピソードと併せて、モニタリングや支援計画のご説明をし、同意を得ています。

【質問】 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われているか

＜保護者様アンケート結果＞

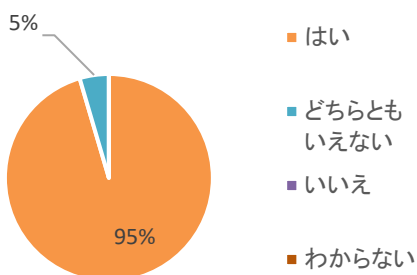


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

家族支援プログラムは現在行っていません。ご家族の状況を鑑みて日常的にアドバイスしたり参考になりそうな情報や講座を紹介するなどしています。

【質問】 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

＜保護者様アンケート結果＞

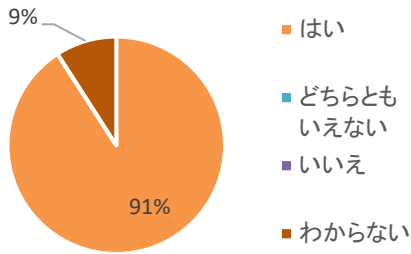


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

保育ノートやお迎え時にその日のエピソードや課題について共有しています。より細かく知りたい事があれば、遠慮なく質問していただきたいです。また、個別で療法士のケアを受けた日はその旨を伝えていきます。具体的内容については、適切にお伝えできるように工夫していきます。

【質問】 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

＜保護者様アンケート結果＞

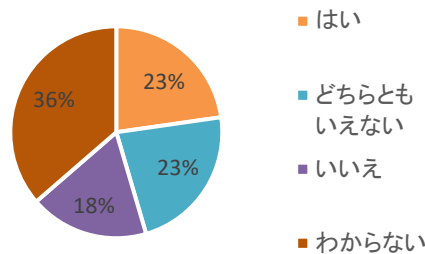


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

定期面談を年に2度行っています。その他必要に応じて面談の時間をいただいています。ご兄弟関係も含め、お子様が大きくなっていくのを一緒に支えていけるよう、これからも努めていきます。気になられることがありましたら、遠慮なくご相談いただきたいと思います。

【質問】 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

＜保護者様アンケート結果＞

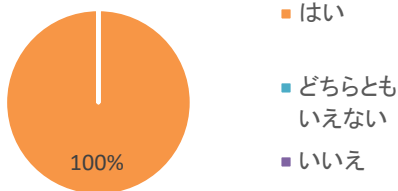


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

保護者会はありません。保護者同士の交流が必要な方へは個別で支援することもあります。園庭を開放しておりますので、送迎時に保護者様同士が自然と交流していただければと考えております。

【質問】 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか

＜保護者様アンケート結果＞

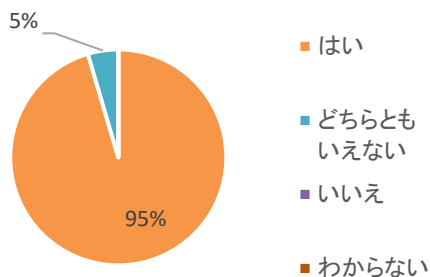


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

玄関に苦情処理箱の設置、第三者委員会があります。保護者の方からのご要望またはこちらの過失に対してはできるだけ早く対応し、ヒヤリハット等を使って共有・振り返りするようにしています。

【質問】 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

＜保護者様アンケート結果＞

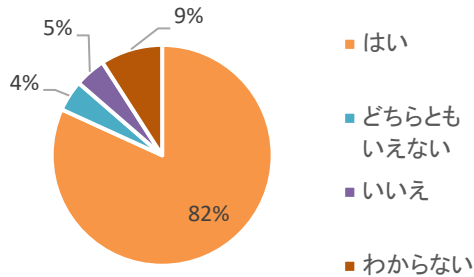


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

お子様に対しては、紙に絵で描いて伝えたり、歌を活用するなど本人にわかりやすい形で行うようにしています。保護者の方へは家庭との連絡ノートを使い、目に見えるまたは振り返ることができ形で伝えます。

【質問】 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を、子どもや保護者に対して発信しているか

＜保護者様アンケート結果＞



＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

保育だよりを2カ月に1回発行しています。ホームページにて活動の概要や自己評価結果等を掲載しています。保護者の方とのやり取りはおたより、メールやお電話で行っています。

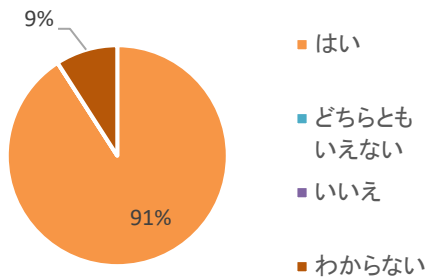
【質問】 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている

＜て・あての回答＞

令和3年度は、おもちゃの行事は中止致しました。地域の方へ、園庭の開放を行っています。

【質問】 個人情報の取扱いに十分注意されているか

＜保護者様アンケート結果＞



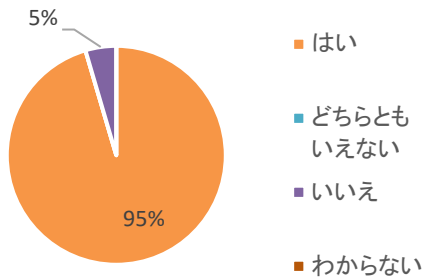
＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

個人情報の取り扱いについては入所時にご説明し、ご理解を賜っています。引き続き、個人情報流出の危険性を日頃から職員全員で認識していきたいと思っております。

非常時等の対応

【質問】 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また発生を想定した訓練が実施されているか

＜保護者様アンケート結果＞

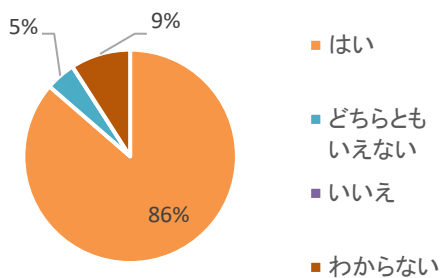


＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

保護者向けの防災・警報マニュアルや感染症対策のおたよりをお配りしています。職員もより詳しいマニュアルを用意し、それに沿って対応訓練を実施しています。

【質問】 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

＜保護者様アンケート結果＞



＜アンケート結果を踏まえて・あてより＞

年間の計画に沿って、災害を想定して机上・または避難訓練を実施しています。避難訓練は園外または指定の場所への避難を行い、職員で振り返りを行います。訓練にお子様に参加した際は、降園時にお伝えしています。

【質問】 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応がされている

＜て・あての回答＞

入所時に給食個人票と面談で食物アレルギーに関する聞き取りを行います。保護者の方とご相談の上で除去食の提供、誤食を避ける対応をとっています。医師の指示のもと、頓服薬をお預かりします。

【質問】 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有している

＜て・あての回答＞

職員自身が危ないと感じたことはヒヤリハット報告書を書き、素早く共有、振り返りと予防についてミーティングをしています。

【質問】 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応をしている

＜て・あての回答＞

園外研修の受講と園内研修の実施をしています。

【質問】 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載している

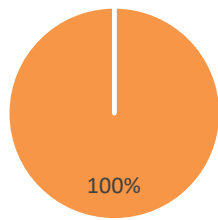
<て・あーての回答>

今までに身体拘束の実施例はありませんが、必要な場合はこどもの安全と人権に十分に配慮したいと考えています。

満足度

【質問】 子どもは通所を楽しみにしているか

<保護者様アンケート結果>



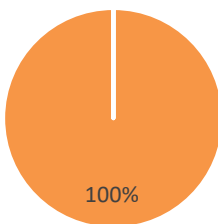
- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- わからない

<アンケート結果を踏まえて・あてより>

お子様とご家族が・あてに来ることを楽しいと思っただけのような事業所でありたいと思っています。「帰ってくる時の目がいつもイキイキしています」と言っただけで本当に嬉しい限りです。

【質問】 事業所の支援に満足しているか

<保護者様アンケート結果>



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- わからない

<アンケート結果を踏まえて・あてより>

「送迎サービスがあると嬉しいです」とご意見をいただきありがとうございます。現状は保護者様に送迎をお願いしております。また、「サービスを受けた日はどのような事をしたのか伝えてほしいです」とご意見をいただきました。療育を受けて保育園に戻られるお子様につきましては、療育内容をお伝えする方法を工夫したいと思っております。保護者様からも遠慮なくご質問ください。

【 チェック項目の欄に関する注釈 】

「本人にわかりやすく構造化された環境」とは

この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

「児童発達支援計画」又は「放課後等デイサービス計画」とは

児童発達支援又は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。